

40⁺¹

フォーティ・プラスワン

株式会社ティー・シック

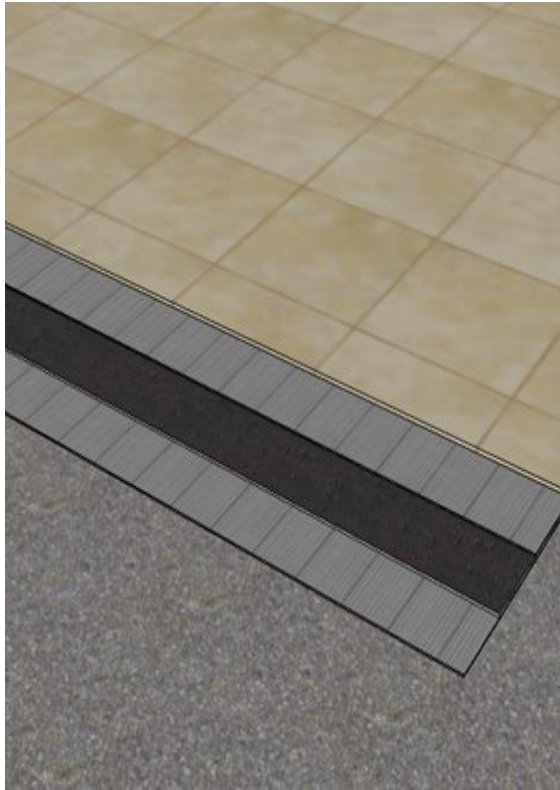
フォーティ・プラスワンとは？

特殊な繊維で高い遮音性能とプラスアルファの性能を実現した製品

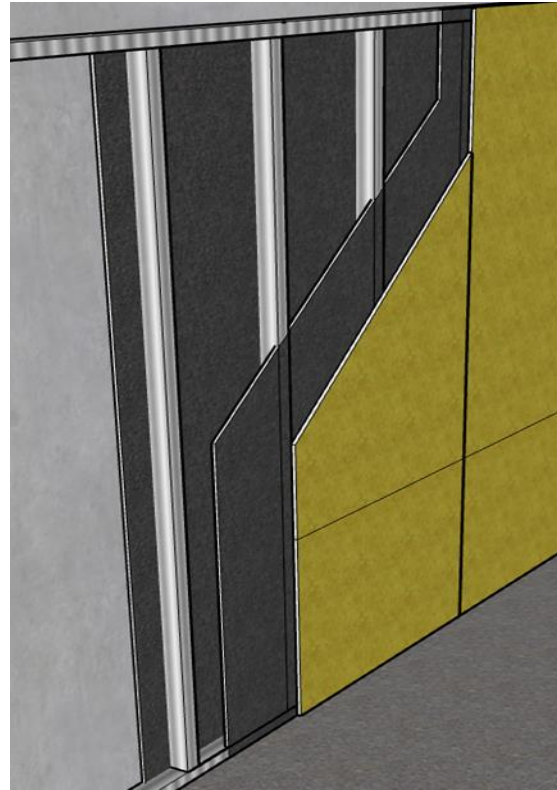
- ▶ 遮音等級LL-40~45（JIS A 1440-1:2007実験）
- ▶ 施工後3mmの薄さで高い吸音性能
- ▶ 厚みを15mmにする事で断熱性能を付加
- ▶ 床暖房に使用可能
- ▶ 床下地に使用時の歩行感良好



フォーティ・プラスワンの用途

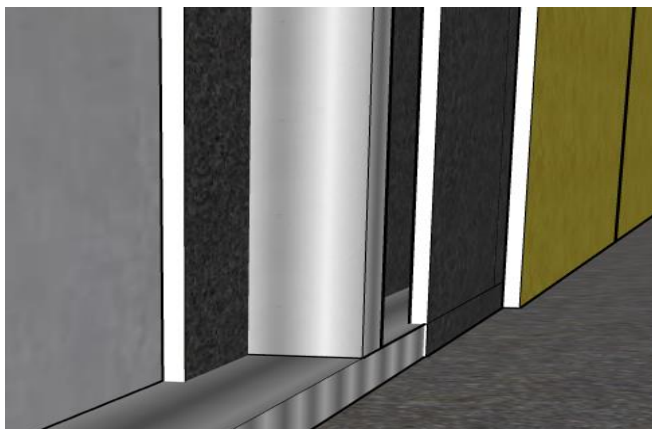


▶ 床防音下地材に



▶ 壁吸音断熱材に

壁用断熱としての用途



- ▶ 壁・石膏ボードとスタッドの間に挟み込む簡単施工

※柔い素材の為、施工時は圧縮できます

- ▶ スタッドの両側・片側どちらでも使用可能

断熱性能比較					
名称	材質	厚み	熱伝導率 W/m·K	熱抵抗値 m ² ·K/W	仕様
フォーティーフラスツ	ガラス+特殊繊維	15	0.040	0.38	ロール
GW	ガラス繊維	60	0.038	1.58	ロール
ウレタン	発泡体	25	0.040	0.63	吹付材
断熱塗料	セラミック	1	0.015	0.07	水性塗料

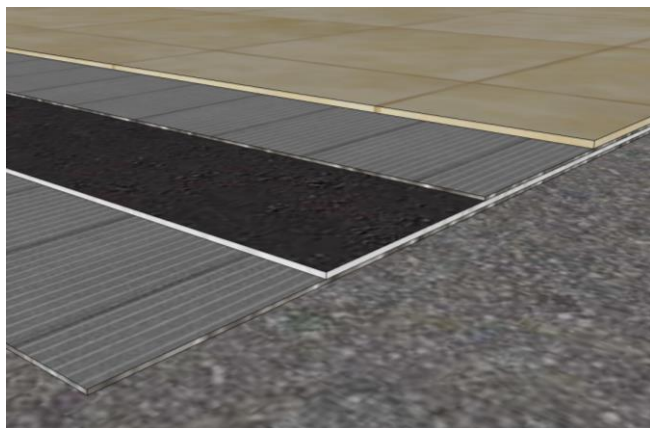
断熱性能比較 (厚みを同等にした場合)					
名称	材質	厚み	熱伝導率 W/m·K	熱抵抗値 m ² ·K/W	仕様
フォーティーフラスツ	ガラス+特殊繊維	25	0.040	0.63	ロール
GW	ガラス繊維	25	0.038	0.66	ロール
ウレタン	発泡体	25	0.040	0.63	吹付材

※ウレタン熱伝導率はA種3区分(壁用基準)

※断熱性能は熱抵抗値の高さに比例

- ▶ GWと同等の熱伝導率を持ち他製品では対応が難しい厚みに対応

床用下地材としての用途



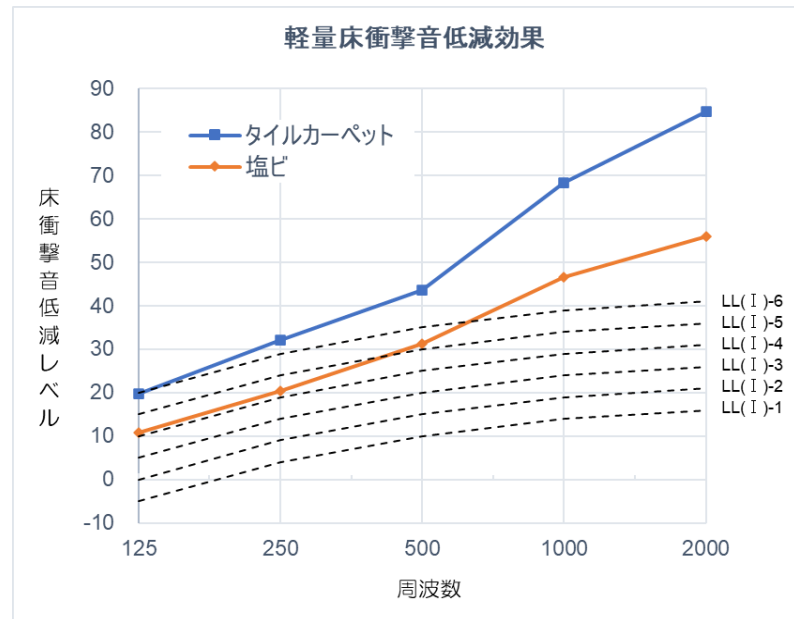
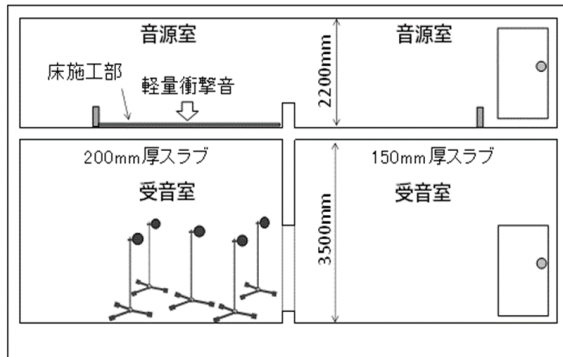
- ▶ コンクリートスラブと床材の間に下地材として貼付け
- ▶ 他社品の半分以下の厚みで高い防音性を発揮

床下地材			床仕上材	施工方法		遮音性能	遮音性	歩行感	床暖房の併用	熱寸法安定性	不陸調整	軽量性・扱い易さ	施工のし易さ
名称	材質	厚み mm		仕様	根太	(ΔLL等級)							
フォーティ・プラスワン	不織布	3	タイルカーペットフロア	直貼り	無	ΔLL(1)-6	◎	○	○	○	○	○	○
	不織布	3	塩ビ硬質フロア	直貼り	無	ΔLL(1)-5	○	○	○	○	○	○	○
他社品A	発泡体+不織布	13.5	クッションフロア	直貼り	有	ΔLL(1)-6	◎	○	×	△	○	△	×
他社品B	不織布	7	塩ビ硬質フロア	直貼り	無	ΔLL(1)-3	×	△	×	△	○	△	○
他社品C	不織布	7	塩ビ硬質フロア	二重床	無	ΔLL(1)-4	△	△	×	△	○	△	×

防音性能

※JIS A 1440-1 (2007) 実験室におけるコンクリート床上の床仕上げ構造の床衝撃音レベル低減量の測定方法- 第1部：標準軽量衝撃源による方法 による

※衝撃源； JIS A 1418-1 の付属書1に規定の標準軽量衝撃源（タッピングマシン）を使用



製品仕様

床材用

- ▶ 規格寸法：910mm×12mm
- ▶ 規格厚み：3mm
- ▶ 梱包荷姿：12m巻ビニル梱包
- ▶ 品名表記：ラベル同封

壁材用

- ▶ 規格寸法：910mm×12mm
- ▶ 規格厚み：15mm
- ▶ 梱包荷姿：12m巻ビニル梱包
- ▶ 品名表記：ラベル同封